

平成29年度 第3回
宗谷保健医療福祉圏域連携推進会議の開催結果について

日 時：平成30年1月16日（火） 11：30～13：00
場 所：北海道稚内保健所2階6号会議室
出席者：別添「次第・出席者名簿」のとおり

1 開会

【久保主事が司会として進行】

2 保健環境部長挨拶 高垣部長

3 議事

【稚内市の細川健康づくり課長が議長として進行】

(1) 新たな北海道医療計画（仮称）の素案について【資料1～1-5】

- ・荒川課長から説明

【意見】猿払村

- ・ 救急医療体制として、ドクターヘリが吹雪などで動けないこともあるため、ドクターカーの充実を願う。

(2) 医療計画と介護保険事業（支援）計画との整合性について【資料2】

- ・荒川課長から説明

【質疑・意見なし】

(3) 第7期介護保険事業（支援）計画について【資料3～3-2】

- ・大辻主査から説明

【質疑】稚内市在宅医療・介護連携推進検討会

- ・ 国としては、地域包括ケアシステムから地域共生社会として、高齢者の話をしているが、医療の連携や高齢者だけではなく、障がい者等を含んだ今後のイメージを教えていただきたい。

【回答】大辻主査

- ・ 今後の予定としては、第7期以降の中で、共生的なサービスの提供として、介護保険だけではなく、障がい者事業と介護保険事業を一括で共生的に行う。具体的なものはまだ決まっていない。

(1～3) 医療と介護の連携について

- ・ 荒川課長から説明

【意見】 稚内市在宅医療・介護連携推進検討会

- ・ 今後、在宅医療・介護を進めていくうえで、オープンな会議や研修会参加への声かけが必要である。
- ・ 地域住民を守る、地域の状況をよく知っている民生委員への情報発信がないと、援助が十分できない場合があることから、情報が適切に流れるようなシステムが必要。

(4) 地域医療構想の推進管理について【資料4】

- ・ 久保主事から説明

【質疑】 稚内市在宅医療・介護連携推進検討会

- ・ 「地域医療構想推進シート」参考例の1、地域医療構想の実現に向けた取組の方向性について、アンケートをもとに道だけで作成するのか、それともワークショップのような形で作成していくのか。

【回答】 荒川課長

- ・ 具体的な作成方法については現在検討中である。内容的にはアンケートに基づきとはいるが、アンケートの答えをそのまま入れられるわけではない。
- ・ また、医療機関名、市町村名を公表することとなることから、作業の都度、意見を伺いながら作成していく。
- ・ スケジュールとしては、事務局として集計し、内容を埋めていくこととなる。次回の連携推進会議で事務局案を提示するので、ご議論いただきたい。

(5) 北海道健康増進計画「すこやか北海道21」と宗谷圏域健康づくり事業行動計画の改訂について【資料5】

- ・ 渡邊主査から説明

【質疑】 稚内市在宅医療・介護連携推進検討会

- ・ パブリックコメントはどのくらいきたか。

【回答】 渡邊主査

- ・ 昨日(1/15)、意見募集期間が終わったばかりで、まだわからない。前回の計画策定ときは、3～4件という状況であった。

4 閉会